

科目名 Subject	クリエイターに学ぶ広告・SNS Learning from Advertising and SNS Creators			教員名	堀川・奥野木・佐藤・鈴木	
開講年次	2年	開講時期	後期	単位	1	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○	○	◎			
科目の概要	本授業は、広告、クリエイティブの基礎、および現代において必須となったSNSの講習を行います。 前半は広告の概要やインタビュー、コピーライティング、デザインなどの基礎を学習し インタビューを通じて魅力を探す方法や取材、情報の整理、魅力抽出について学んでいきます 後半はSNSについての概念の理解とそれぞれの特徴について展開していきます。 実際の企業で用いたケーススタディを使用し、自ら考え実践する課題もあります。 学ぶだけでなく、自ら手を動かし考えることで本質的な広告・SNSの知識を高めることができます 皆さんの身近にあるSNSが企業としてどのように用いられているのか、を具体的に学びながら視座を高めることができます 【オムニバス形式】担当講師：奥野木、佐藤、鈴木×各5回					
授業方法	※基本オンライン実施（合計3回対面型予定）／奥野木第5回対面・鈴木第8回対面・佐藤第12回対面					
授業の目標	広告分野においては情報の収集や整理、あるいはコピーライティング、デザインを理解し 対象となるターゲットに届くメッセージやクリエイティブの制作ができるようになることが目標。 SNS分野に関しては企業がどのようにSNSを駆使しているかの事例も交えながら学んでいき 「使う・見るだけ」から「運用する」側の視点に立って物事を俯瞰して理解できるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	対象となる広告の情報収集、あるいはSNSでの投稿内容や企画を考えるなどの 課題を定期的に出します。また座学の授業においては、復習として学んだことを振り返り 「気づき」「疑問」を400文字以内のレポートにまとめてメールにて提出します（第6回・7回・9回・11回） また第12回ではグループワークによる課題提出も行われます					
教科書・教材	教科書	なし				
	教材	講師が投影する資料・一部配布予定				
	使用設備・備品	PC・プロジェクター				
	参考文献					
評価方法	参加意欲20％・レポート提出40％・成果物の提出40％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。					
履修上の注意	積極的な発言をし、前向きに講義を受け、出された課題に真摯に向き合うこと					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	講義のガイダンスと広告の概論（役割や変遷、種類等）と基礎を学ぶ。広講師紹介と学生の紹介を行うことで相互理解をし、意見しやすい関係性を築く。【奥野木】	本講義の授業展開を理解し想定することが出来る。広告の基本的な役割や種類を理解し述べる事が出来るようになる。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）印象に残った広告を調べる。印象に残った理由を考える。（60分）
第2回	広告のコンセプトやターゲティング、マーケティングについて学ぶ。フレームワークを理解し、広告の実例を通じて学びを深める。【奥野木】	コンセプトやターゲティングやマーケティングの基礎を理解し、ポイントを述べる事が出来るようになる。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）過去に作成したレポートを用意。作成時に気をつけたポイントをまとめる。（60分）
第3回	魅力の抽出について学ぶ。商品やサービスの特徴・魅力をインタビューやフレームワークを通じて理解する。【奥野木】	インタビューのコツの理解。商品やサービスの魅力を抽出できるスキルを習得する。	（復習）友人にインタビューを実施し、企業にその友人を売り込む際のアピールポイントを探す。インタビューした事実の抽出とPRポイントのレポート作成。 （予習）商品のキャッチコピーを考える。（60分）
第4回	コピーライティングの技術について学ぶ。キャッチコピーやボディーコピーの良し悪しについて、実例を通じて理解を深める。商品のキャッチコピーについて考える。【奥野木】	キャッチコピーやボディーコピーなどのライティングの基礎について学ぶ。レポート等でのタイトルや見出しのクオリティの向上を図る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）気になった広告のデザインを探す（60分）
第5回	広告デザインとレイアウトの基本を学ぶ。グルーピングや整列、インパクト等を理解し、伝わるデザインについて理解する。【奥野木】	レイアウトやデザインの基礎を理解をすることでレポート等の作成時における見やすい、分かりやすい資料を作成できるようになる。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。講義内容を活かし、過去のレポート等を作成し直す。（60分）
第6回	SNSの概念・歴史を学ぶ。SNSのこれまでの変遷や役割について学ぶ。講師紹介と学生の紹介（印象に残っているSNS）。【佐藤】	講義の理解、SNSの基本的な役割や種類を述べる事が出来る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）自分が使っているSNSと特徴を考えておく（想定時間30分）
第7回	インスタの概念・歴史を学ぶ。インスタのこれまでの変遷や役割について学ぶ【佐藤】	インスタグラムのマーケティングについて学び 消費者目線ではなく企業目線でインスタを見るためのポイントについて説明することが出来る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）インスタで印象的な広告を1つピックアップ（想定時間30分）
第8回	インスタでのアルゴリズムやフォローワの増やし方を理解し、実践・応用できる知識を身につける。【鈴木】	実際の投稿事例を基に目的に沿った更新の仕方を理解し、更新によって得られる効果と結びつけることができる。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。（60分） （予習）インスタで印象的な広告を1つピックアップ。（30分）
第9回	インスタそのものがどのように進化してきており企業はどのような距離感をとっているのか。実例を学びながらインスタの現在地点を正確に掴み、学ぶ。【佐藤】	インスタの進化の過程と利用企業のスタンスを理解し インスタの現在地について述べる事が出来る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）PRしたい商品1つ選んでどのようにインスタでPRするか考えておく（想定時間60分）
第10回	インスタにおける自動返信システムの概要を理解し、得られる効果について学ぶ。【鈴木】	自動システムで実現できることを学び、実例を基に活用できる知識を身につける。 コメントやDMの重要性を理解し、SNSで活用できるようになる。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。（60分）
第11回	LINEの概念・歴史を学ぶ。コミュニケーションのこれまでの変遷や役割について学ぶ。【佐藤】	LINEについて考えると共にスマホ・ガラケーなどを含めたコミュニケーションの変遷を理解し述べる事が出来る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。 （予習）LINEがなくなったらどんなコミュニケーションツールを使うか。また、その時のメリット・デメリットを各自思案（想定時間60分）
第12回	LINE・インスタを用いて実際にどんなプロモーションができるのか。を学ぶ【佐藤】	これまで学んできたSNSの武器を用いて課題にあたり SNSマーケティングの技術を使いこなす事が出来るようになる。	（復習）グループワークの課題を提出 （予習）事前に提出したテーマに対して個人ワーク（想定時間60分）
第13回	画像の加工・編集の仕方を学び、更新目的に沿ったSNSを作成する。【鈴木】	画像加工・編集アプリ「Canva」を使用し、画像作成方法を学ぶ。 情報を届けたいペルソナの向け、更新目的に沿ったプロフィール・スライドを作成することが出来る。	（復習）プロフィール・スライド作成・作成時に気をつけたポイントをまとめる。（60分） （予習）画像加工・編集アプリ「Canva」のダウンロード・ログイン。（30分）
第14回	第13回での課題を発表する。第13回での作成スキルを応用し、固定課題に沿ったSNSデザインを創造する。【鈴木】	第13回で作成した課題を発表し、振り返り、問題点を評価することが出来る。固定課題に沿って、ターゲットやコンセプトに合わせたSNSデザインができるようになる。	（復習）プロフィール・スライド作成・作成時に気をつけたポイントをまとめる。（60分）
第15回	第14回での課題を発表する。～第14回までの知識理解度を確認する。【鈴木】	第14回で作成した課題を発表する。発表を聞くことで他者の発表内容を評価することが出来る。復習を通し、広告・SNSへの理解度を深め、概要を説明することが出来る。	（復習）講義内容を400文字程度としてレポート作成。（60分）